

21世紀のマルチメディアに適応した教材

# 新文化

shin  
Bunka  
Nihongo

しん ぶんか にほんご



# 日本语

初级

上

(日)文化外国语专门学校 编



外语教学与研究出版社



21世紀のマルチメディアに適応した教材

# 新文化

shin  
Bunka  
Nihongo

しんぶんか にほんご

# 日本语



初级

上

(日)文化外国语专门学校 编

外语教学与研究出版社  
北京

**京权图字：01－2006－2559**

本书由(日本)文化外国语专门学校与中国台湾大新书局授权出版,2004年4月由(日本)文化外国语专门学校与中国台湾大新书局授权外语教学与研究出版社在中国大陆地区独家出版发行。

**图书在版编目(CIP)数据**

新文化日本语：初级. 4 / (日)文化外国语专门学校编. — 北京：外语教学与研究出版社，  
2007.4

ISBN 978 - 7 - 5600 - 6577 - 9

I. 新… II. 文… III. 日语—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2007) 第 053015 号

**出版人：**李朋义

**责任编辑：**杜红坡

**封面设计：**蔡颖

**出版发行：**外语教学与研究出版社

**社址：**北京市西三环北路 19 号 (100089)

**网址：**<http://www.fltrp.com>

**印刷：**北京一二零一印刷厂

**开本：**787×1092 1/16

**印张：**14.5

**版次：**2007 年 5 月第 1 版 2007 年 5 月第 1 次印刷

**书号：**ISBN 978 - 7 - 5600 - 6577 - 9

**定价：**39.90 元 (含 CD 1 张)

\* \* \*

**如有印刷、装订质量问题出版社负责调换**

**制售盗版必究 举报查实奖励**

**版权保护办公室举报电话：(010)88817519**

## 出版说明

《文化初级日本语Ⅰ、Ⅱ》由（日本）文化外国语专门学校日语科编著，自1987年出版以来，为许多日语教师所使用，广受好评。但是，随着社会的不断发生变化，原教材中的某些内容已经不适应时代的要求。因此，（日本）文化外国语专门学校日语科的老师们于1996年着手修订原教材，进而编著出《新文化初级日本语Ⅰ、Ⅱ》。该套教材出版以来依然佳评如潮，受到广大日语教师的青睐。

为了满足日语初级学习者的需求，我社引进了该套教材，并将其改编为：

《新文化日本语初级1》（生活会话～第9课），附CD

《新文化日本语初级2》（第10课～第18课），附CD

《新文化日本语初级3》（第19课～第27课），附CD

《新文化日本语初级4》（第28课～第36课），附CD

并将《文化初级日本语Ⅰ、Ⅱ练习题》按各课别加入每课课后，以方便学习者使用。

教材共四册，彩色印刷，与之配套的学习辅导用书四册，双色印刷，以期提高学习者的兴趣。此外，各课课文均有录音，可帮助学习者提高听力水平。录音内容以CD和CD-ROM（CD-ROM附在教材的学习辅导用书中）两种形式出版，希望多种媒体的形式有助于您对日语知识的把握。

外语教学与研究出版社



# 修订说明

《文化初级日本语I、II》(以下称《文化初级》)自1987年4月出版以来,为日本国内外的日语教育机构所广泛使用。自出版直至今日,有很多教育界人士对本书提出了意见、建议,我们将其进行了整理、研究。也正是在此过程中,明确了《文化初级》的新课题。此外,在这13年间,也是日本经济、社会形势发生巨大变化的时期,这些变化也给日语教育带来了不小的影响。为了顺应时代潮流,同时为了把有关人士提出的意见、建议反映到教材中,我们自1996年开始对《文化初级》进行修订。

在修订时,我们始终把“对于学习者而言易于理解的教材是怎样的”这一问题放在心上,从学习者以及教学第一线的教师的角度出发进行改版。具体来讲,仍是基于《文化初级》中体现出的日语学习的基本想法,加入新的想法,围绕着下列问题进行了修订。

## 1. 课文

在课文部分对以下内容进行了全面的修订:由于日本的经济、社会形势的变化,课文中不适应时代发展的话题;课文中所设定的不是学习者身边的场景,学习项目难以理解的部分。(进行了全面修订的课文:第18课、第26课、第32课、第33课、第34课)

## 2. 句型

重新审视了所有的句型,进行修改及添加。各课学习的句型,基本与《文化初级》中的相同,但对于名词修饰、授受表达方式等贯穿几课书学习的语法项目,再次研究了在一套教材中其难易度及各个项目提出的顺序的合理性,根据需要改变了例句的内容及项目提出的顺序。另外,《文化初级》中利用活用表等体现出新出现的活用形、接续形等。但在这次修订中,将其范围扩大,名词修饰等也利用图表,使内容更易于理解。

## 3. 练习

与句型部分一样,重新审视了所有练习,进行修改及添加。此外,再次研究了各课的学习项目,对我们认为必要的内容重新制作练习。

## 4. 索引

《文化初级》中以《文化初级日本语I、II总索引》的形式另行出版了索引部分。而本次修订,为了便于学习者在预习、复习之际灵活使用,将50音图索引和各课索引附在书后。

# 本书的构成及其特点

## 1. 全书的特点

本书的学习对象是希望将来升入日本大学、专门学校的学生及初学日语的学习者，并以用日语授课使用为前提。

对于在日本接受高等教育的学习者而言，初级的日语学习必须满足以下条件：第一，系统地学习语法，打好基础，逐步培养足以在未来接受高等教育的较强的知识运用能力；第二，培养在日本生活日常所要面对的场合中的交流能力。在本书编写之际，是从这两个方面出发，以提高学习者的语言运用能力为目标。具体采取了将句型融入实际的场景中，边从中提取句型，边逐步积累的方式。通过用日语学习，在导入新的句型时，了解句型使用的场景、情况，也就是具体地体现出谁在哪里用于何种目的。将这些作为理解句型的一条线索是至关重要的。因此，我们从日常生活的场景中选出句型意义易于理解、与学习者的生活紧密相关的内容，编成课文。此外，为了帮助学习者从视觉上去了解、生动地传达场景，本书中大量使用了插图。

对于学习者而言，句型的掌握不只是指抽象的理解和机械性的练习，实际上当学习者在应当使用该句型的情况下能够正确使用时才能称得上掌握了该句型。在编写过程中，著者力求达到当学习者遇到同样的场面时，通过替换词语可以表现出自己的实际情况的目标。

《新文化日本语初级1、2、3、4》的目标学习时间为300~350小时，学习内容包括了平假名、片假名的导入、阅读理解、听力、写作、会话练习等。总词汇量约1,900个。

## 2. 全书的构成

全书由“日语的发音”、“生活会话”和36课组成。（第1分册包括“日语的发音”、“生活会话”和第1~9课；第2分册包括第10~18课；第3分册包括第19~27课；第4分册包括第28~36课。）

在“生活会话”部分选取了最基本的寒暄用语及购物用语。自第1课至第36课，我们根据上述的编辑方针，利用句型可以被自然体现的场景编写会话，形成一篇课文。各课的学习项目在3~10个左右。学习项目的提出基本依据从易到难的标准，考虑到自然场景的构成，在已出现的学习项目中添加新的学习项目。

## 3. 各课的构成

各课由“课文”、“句型”、“练习”、“练习题”四个部分组成。

### • 课文

课文是以从学习者在日本生活时会遇到的场景，或感兴趣的场景中提取句型的形式设计而成。课文中主要是会话形式，也有书信形式、日记形式。在如何学习课文的问题上，可以有不同的处理方式，因课而异。有的可作为典型会话、范文学习，有的可作为以理解中心思想为主的阅读文章使用。

### • 句型

在课文中提取应当学习的新出现的句型，列举几个可以与实际提问相结合的例句。新的活用形式等根据需要以活用表或图的形式表现出来。

### • 练习

练习是简短的替换练习，是为了使新出现的学习项目与提问相结合。其目的在于让学习者充分理解学习项目的意义，将其作为自己的表达方式掌握住。

### • 练习题

## 4. 其他

### • 50音图索引

50音图索引是个一览表，包括从“生活会话”部分至第36课为止各课新出现的词语和寒暄语、感叹词等各种各样的表达方式。第1分册从“生活会话”部分起至第9课；第2分册从第10课至第18课；第3分册从第19课至第27课；第4分册从第28课至第36课。四册书中的索引部分分别将各册所学内容按50音图的顺序排列，并记录了第一次出现该语言项目的课别。

### • 各课索引

各课索引是从“生活会话”部分至第36课为止分课别编排的新出现的词语一览表。第1分册从“生活会话”部分起至第9课；第2分册从第10课至第18课；第3分册从第19课至第27课；第4分册从第28课至第36课。每课新出现的词语分成“语句”、“い形容词”、“な形容词”、“动词”、表人名、地名等的“特殊名词”这五类，分别按50音图的顺序排列，标注了声调。在这个部分后面附有按教材中出现的顺序排列的“各种各样的表达方式”一栏。

\* 假名用法 假名用法根据现代假名用法统一。就汉字部分来讲，以常用汉字为基准，但不在常用汉字表中却经常用汉字表记的词语（如“誰”等）也用汉字表记。此外，为了减轻学习者的负担，所有汉字均标注假名。



とうじょうじんぶつ 登場人物	.....	10
-------------------	-------	----

**28** おく 送ってくれてありがとう。 ..... 12

練習問題 23

**29** みま お見舞い ..... 28

練習問題 37

**30** すこ め あ もう少し召し上がりませんか。 ..... 42

練習問題 61

**31** とうきょうはつかごしまい びん 東京発鹿児島行き623便 ..... 66

練習問題 81

**32** まつ けんぶつ お祭り見物 ..... 88

練習問題 99

33 こうじょうけんがく 工場見学 ..... 106

練習問題 113

34 まいにちいえ てつだ 每日家の手伝いをさせました。 ..... 118

練習問題 129

35 まお待ちたせしてすみませんでした。 ..... 134

練習問題 147

36 せんぱい 先輩にいろいろなことをさせられました。 ..... 156

練習問題 165

9

50 ごじゅうおんさくいん 音索引 ..... 170

かく かさくいん 各課索引 ..... 178

ふく しゅう 復習 ..... 187

じょすう しひょう 助数詞表 ..... 228

かたち に じどうし たどうし 形が似ている自動詞と他動詞 ..... 230

# 登場人物





おの きょうこ  
小野 京子  
おんがくだいがく がくせい  
音楽大学の学生  
よしだ よしこ ゆうじん  
\*吉田良子の友人



ワン・シューミン  
ちゅうごく ホンコン りゅうがくせい  
中国(香港)からの留学生



マリー・ジジョンラク  
りゅうがくせい  
タイからの留学生



リー  
ちゅうごく りゅうがくせい  
中国からの留学生



さいじょう けいこ  
西条 敬子  
かいしゃいん  
会社員



アルン・アマラポン  
りゅうがくせい  
タイからの留学生

# 28 おく 送ってくれてありがとう。

※ CD の 「単語」 部分は、巻末の「各課索引」 をご覧ください。

## 本文1

たけし おく  
武さんが送ってくれました。

1 よしこ きょう たの  
良子 今日はとても楽しかったわ。送ってくれて  
おく どうもありがとう。

2 たけし おそ  
武 遅くなってしまったね。

3 よしこ けさ で とき おそ  
良子 だいじょうぶよ。今朝、うちを出る時、遅く  
なるって言っておいたから。

4 たけし らいしゅう  
武 じゃ、また来週。

5 よしこ  
良子 おやすみなさい。

6 たけし  
武 おやすみ。



7 良子 よしこ ただいま。

8 母 はは おかえりなさい。ずいぶん遅かったのね。  
武 たけし さんに送ってもらったの？

9 良子 よしこ ええ。今日はディズニーランドへ行って、  
そのあと六本木で夕食をごちそうして  
もらったの。

10 母 はは 武 たけし まあ。武さんはいつも良子にごちそうして  
くれるのね。

## 文型

13

母 はは 誰がこの写真を撮ってくれたの？

武 たけし 京子さんが撮ってくれたんだ。

わたし 私に～てくれる

武 たけし さんが(私に)コンピューターの  
つか かた おし 使い方を教えてくれました。



わたし 私を～てくれる

武 たけし さんが(私を)送ってくれました。

わたし 私の～を～てくれる

武 たけし さんが(私の)英語の宿題をみてくれました。

(1) (学生会館で)

チン アルンさん、国から手紙だよ。

アルン どうもありがとう。あ、妹からだ。妹はよく手紙を書いてくれるんだ。

(2) リー ワンさん、そのネックレス、すてきね。

ワン これは香港の姉が送ってくれたの。

リー そのイヤリングもそうなの？

ワン ええ。

リー お姉さんは、よくワンさんにいろいろな物を送ってくれるのね。

14

(3) 先生 ホームステイはどうでしたか。

アルン ホストファミリーがいろいろな所へ連れて行ってくれたので、本当に楽しかったです。

(4) A ただいま。

B おかえりなさい。

おばあちゃん、その荷物、重くて大変だったでしょう？

A いいえ、だいじょうぶでしたよ。

隣の宏ちゃんが、

バス停から家の前まで

荷物を持ってくれた

から。



2

- 母 誰に送ってもらったの?  
良子 武さんに送ってもらったの。

～に～てもらう

(私は) 武さんに送ってもらいました。



(1) 京子 私はパクさんに韓国料理の作り方を教えてもらいました。

(2) ワン わあ、きれいな着物ですね。  
買ったんですか。  
リー いいえ、日本人の友達に  
貸してもらったんです。



(3) 長井 仕事を終わりましたか。  
山本 はい、広田さんに手伝ってもらったので、もう全部終わりました。

(4) 広田 木村さんが来月結婚するそうですよ。  
林 そうですか。どんな人と結婚するんですか。  
広田 私もよく知らないんですよ。大学の先輩に紹介してもらった人だそうですよ。